

passo



027



工賃倍増プロジェクト

2010/8.1 - 8.31

up!



さんがり

a

passo

Passo

工賃倍増プロジェクトとは

授産施設等で働く人たちの工賃を5年間で倍増しようという大阪府のプロジェクトです。「もっと収入を」「もっと働く機会を」という願いを実現するため、施設、企業、地域をつないでいきます。

* passo(ぱっそ)とは、イタリア語でステップという意味です。

うちの Ko-chin 倍増計画！

じりじりと夏の日差しが照りつける中、お揃いの帽子とエプロンを身につけたメンバーさんたちが施設の外に出てきました。リヤカーにクーラーボックスを積み込み、『さんがのとうふ家』と書かれたのぼりを持ったら移動販売の出発です。鐘を鳴らす人、ポップを持つ人、お金を持つ人、移動販売に出ればみんなが声を出して地域を歩きます。馴染みのお家には直接声をかけて販売したり、豆腐の販売は少しづつ地域の中に定着してきました。

大東市にある青い鳥工房さんが豆腐づくりをはじめたのは2年ほど前。それまでは仕入れ販売のみでしたが、自分たちのブランドをつくったことでよりいっそう販売にも力が入ります。そもそも豆腐販売をはじめたきっかけは、地域の中に豆腐屋さんがないことに気付いたからでした。青い鳥工房さんのある地域は比較的高齢者が多く、スーパーなどの商業施設も少なく、最寄駅からも距離が離れているのであまり利便性が良くありません。そういう状況を見て食品販売に取り組むことで地域に根差した事業をやろうとしたそうです。

大阪府内で豆腐をつくるための豆乳を提供してくれる豆腐屋さんも見つけ、製造の研修にも行きました。製造に必要な設備は新体系移行の助成金で購入し、待望の自家製ブランドの豆腐づくりがはじまりました。

商品には利用者さんの工賃アップの願いを込めて商品名を「工賃倍増」とネーミングしました。およそ商品名としては異質な名前ですが、施設のことや取り組みのことをもっと知ってもらいたいという思いからこの名前で売り出すことを決められ、これからもこの商品を押していくとのことです。とはいっても、お客様が買いややすい価格で豆腐を作り販売することは簡単なことではありません。販売価格を抑えるため、比較的安価な外国産の豆乳で作った商品や食べ切りサイズのものを製造したり、新たな製法の研究など商品力の向上に向けた試行錯誤は絶えず続いている。また、利用者さんの接客力をさらに磨くため、マニュアルの作成や勉強会の開催などにも精力的に取り組んでおられます。こういったひとつひとつ取り組みは、きっと将来の工賃アップに結び付くものになるはずです。



社会福祉法人青い鳥福祉会 青い鳥工房

〒574-0077 大東市三箇 6-16-20

TEL 072-871-4653 FAX 072-871-4652

※表紙の写真は、豆腐の移動販売風景です。

セミナー第2弾のお知らせ

経営支援・技術支援は、上半期、セミナーを中心に取り組んでいます。

7月の第1弾に続いて、8月は第2弾を実施します。

暑い最中の「夏季セミナー」。皆さん、ふるってご参加ください。

セミナーの
ご案内！

■ 第2回経営セミナー

「企業とおつきあいするために～ビジネスルール入門」

「企業とはつきあったことがない」「大きな企業に行くと緊張して不安になる」とか「契約書はどんな時に必要な？」「契約書がないと何が困るの？」という作業所さんの声をよく聞きます。

でも、実際にはそんなに難しいことではありません。仕事を通じて信頼を厚くするために知っておきたい基本的なルールを学びましょう。

日時…8月26日(木)

13時30分～16時30分

場所…アネックスパル法円坂(大阪市教育会館)

■ 第2回技術セミナー

「Wordでできる営業ツール」

営業をする上で、名刺、チラシ、リーフレットは必須アイテム。特にチラシは、新商品や季節などに応じて自分で変えることができると営業力がアップします。イラストレーターなど特別なソフトを使わなくてもWordで簡単に作ることができる個性的なチラシをインストラクターと一緒に作ってみませんか。Wordでできる！2時間でできる！チラシづくりの実践セミナーです。

日時…9月1日(水)

13時30分～16時30分

場所…大阪産業創造館(パソコン実習室5階)

※詳しくは、セミナーご案内のチラシをご覧ください。

知ってほしい！見てほしい！



大阪府庁の正面玄関に入ったところにあるショーケースの上が、みんなのステキな絵を展示できる「ふれあいギャラリー」になりました！！

「ふれあいギャラリー」は、3ヶ月ごとに展示する絵が変わります！
この次は、9月から。みなさん、ふるってご応募ください！！

最近、多くの作業所さんで利用者さんのイラストや絵を生かしたエコバック、タオル、メモ帳、ピンバッヂなどを商品化し販売しています。私たち受発注事業部でも、企業様にイラストを選んでいただきエコバックやタオルに使いオリジナル・ノベルティーグッズとして提供。利用者が描く絵は色彩やカタチがユニークなものが多く、どれも他の店では売っていないこともあります。企業様にも喜ばれています。イラストを採用させていただいた作業所さんには使用料として商品価格の10%～15%をお支払っています。このような状況を踏まえ、利用者さんの絵やイラストの面白さをもつと知りたい、そして商品化へつなぎたい、との思いで「ふれあいギャラリー」を始めました。

※ご応募は、工賃引上げ計画シート提出済みの施設・作業所が対象となります。お問い合わせはエル・チャレンジまで。

募集要項

8月末〆切り

■ サイズ：最大A3サイズまでOK。

※原画をカラー複写したものをエル・チャレンジまで送ってください。応募された複製画は返却できませんので、原画そのものは決して送らないでください。

■ 枚数：最多で4枚（1枚、2枚でも可）

■ 必要事項：絵の裏側に、作業所名・作者のお名前・タイトル（なくてもOK）を、必ずご記入ください。

展示に関しては、絵の大きさや組み合わせなどがありますのでこちらにお任せください。

※応募多数の場合は、抽選となります。



新規取り組みにチャレンジしよう！

「新規取り組み」実施施設はすべて工賃アップ

今、プロジェクトでは、平成21年度に工賃が大きく上がった作業所さんと下がった作業所さんを対象に、その理由について電話でヒアリング等をしていますが、その中で、おもしろいことがわかつてきました。「オープンカフェを始めた」、「駐車場の掃除を新たに開拓した」など平成21年度に「新規の取り組み」をした26施設すべてが工賃アップを実現しているのです（下がった施設はゼロ）。経済情勢や新体系移行等の影響に関わらず、よりよい仕事づくりにチャレンジすることで成果が出ているといえます。



地域や企業の「困りごと」に目を向こう

ひとつのヒントは地域の「困りごと」に目を向けることです。たとえば、今、一人暮らし高齢者が増える一方、地域の商店が衰退して生鮮食品等、買物に困る「買物難民」が話題になっています。家族や地域コミュニティが弱くなる中で、孤立し、家事に困る人が増えているのです。また、人手不足や後継者不足に悩む街工場や商店街、農家等など。地域に密着して活動する作業所ならではの強みを生かして、地域のニーズとつなぐ工夫が求められています。経営コンサルタントや技術指導者派遣をご活用ください。



おしゃべり ノート

気温 35 度を超す猛暑の中・・・

今年も天神祭を盛り上げるためのイベントが
行われました！

このイベントにはエル・チャレンジの訓練生や就職をした卒業生、その就職先や工賃倍増計画推進事業に協力していただいている社団法人大阪ビルメンテナンス協会の方々など、健常者も障がい者も一緒になって祭りを通して大阪の街を盛り上げました。

7月23日、天神祭前日の「神輿ボランティア」では暑さを吹き飛ばす勢いで、笑顔で大声を出し、商店街の人々を盛り上げてきました。また、7月24日の「清掃ボランティア」では、ゴミ箱を組立て設置して、街の方々から「ご苦労さま」と声を掛けて頂きました。



出店販売をしている（社福）ばなな サニー・サイトさんが、こんなうれしいお便りをいただいたそうです。

拝啓。

六月二日水、泉大津のテクスピアシネマの会場にて
クッキー買わせていただきました。

とてもおいしく、あつという間に食べてしまいました。
ありがとうございます。

私の長女も来春から岸和田の作業所に通う予定です。
いつか、ご縁があればいいですね。

皆様、どうぞお元氣でこれからもおいしいクッキー
などステキなもの、どんどん作ってくださいね。

暑中お見舞い申し上げます。

「昨年の今頃、こんな暑かったっけ？」で始まる、今日この頃の会話・・・

ほんとうに暑いですね。テレビや新聞でも熱中症予報が出る始末。

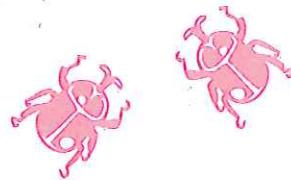
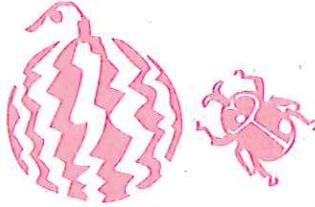
日中は勿論、利用者さんが帰る夕方3時、4時を過ぎてもまだ暑さはピークです。

帽子を忘れずに、水分補給を十分にして帰ってくださいね。

こんな最中、クーラーのきかない灼熱の車に企業様を乗せて、作業所さんを訪問しているのが受発注コーディネーター。作業所さんで出していただく冷たいお茶と利用者さんの笑顔に助けられて、ひと時はホッ！でも、帰路はまた地獄。企業様からは「無料サウナをありがとう！」なんて言われながら、汗まみれの顔をくしゃくしゃにして「もーしわけありません～」と頭を下げています。（N & S）

みなさんもあつくて困ったことやうれしかったことなどお知らせくださいね！

こちら編集部



お問い合わせ先

大阪府工賃倍増計画推進事業運営主体：大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合（愛称：エル・チャレンジ）
大阪市中央区法円坂1丁目1番35 大阪市教育会館5階 Tel: 06-6949-3551 FAX: 06-6920-3522



<http://www.l-challenge.com/>

<http://www.l-challenge.com/kouchin/index.html>